

「平和と紛争予防 / 紛争解決月間月間」 によせて

奨学基金・平和フェローシップ委員会

長谷川 龍伸



2月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」です。この月間にちなみ、当委員会の活動を紹介させていただきます。

「ロータリー平和フェロー」の制度は、2002年に始まり、今年で18期目を迎えました。全世界に、2年間学ぶ博士号コースが5センター（アメリカ、イギリス、オーストラリア、スウェーデン、日本）、3ヶ月修了の短期コースが1センター（タイ）あります。定員は、博士号コース、短期修了コースのいずれも最大で50名です。

日本からは、毎年平均して2名程度が参加しています。当地区からは、これまでに水野ショー真希さん（9期生）、澤屋奈津子さん（14期生）、宇治川貴史さん（15期生）、藤本矩大さん（16期生（留学中））、辻坂文子さん（17期生（留学中））の5名が参加しました。辻坂さんの留学により、当地区は4年連続の「ロータリー平和フェロー」誕生となりました。

また、「グローバル補助金奨学生」についても、グローバル補助金の支給要件である重点6分野のひとつに「平和と紛争防止・解決」が挙げられており、その点で、奨学基金事業も「平和と紛争防止・解決」に貢献するものです。

当地区からの最近の留学生でも、アメリカのブランダイス大学に留学した早瀬竜也さんや、同じくイギリスのサセックス大学に留学中の山田彩乃さんは、「平和と紛争防止・解決」に関連した分野を専攻されています。

当委員会は、このように「平和と紛争予防/紛争解決」のための人材育成に努めております。今後ともご理解、ご支援をよろしくお願い致します。

